

令和8年7月16日



お お と り ち ゅ う が っ こ う だ よ

大鳥中学校便り

だい ご こ う
第五号

学校教育目標 ～豊かな心を育み、社会とのかかわりを大切に～

〇感じる心(徳) 〇考える力(知・体) 〇行動する鳥中生(公・関)

よこはましりつおとりちゅうがっこう
横浜市立大鳥中学校

こうちょう しんじょう ひろし
校長 新庄 広



こうしき
硬式テニス部



じゅうどうぶ
柔道部



すいそうがくぶ
吹奏楽部



やきゅうぶ
野球部

すいえいぶ
水泳部

サッカー部

たつきゅうぶ
卓球部

びじゅつぶ
美術部

バスケットボール部



各部の部長よりメッセージ



【水泳部】私がこの水泳部でこれまで頑張ってきたことは、「負けない心」というチームの目標を、どんなに辛い時でも忘れずに、大切にしながら練習に取り組んできたことです。そして、私が部活を続けてきて良かったと思うことは、同じ部活の仲間たちと協力し合いながら、一人ひとりが努力していかねばならないという大切さを学べたことです。また、これからの水泳部を創る後輩たちには、たとえ何があっても自分に負けずに、諦めずに、水泳部で頑張ってもらいたいです。最後に、私が泳げなかったときに泳ぎ方を教えてくれた先生や先輩、困っているときに助けてくれた同じ学年の人や後輩には、とても感謝をしています。みなさん、ありがとうございました。

【陸上部（男子）】 私はこの3年間陸上部として活動が続けてきて、とても多くのことを学び、成長しました。入部当初は分からないことばかりでしたが、先輩方に背中を押してもらい、前を向いて走り続けることができました。その大きな背中に憧れ、私もいつかそんな心強い先輩になりたいと強く思いました。部長になってからは、空回りしたり、上手くいかないことが何度もありました。そんなとき、部活のみんなが支えてくれて、止まることなく進み続けることができました。私がこの経験から学んだ大切なことは、一人では決して強くなれないということ、歩みを止めないこと、そして感謝を伝えることです。陸上はほとんどが個人種目ですが、仲間がいるからこそ力を発揮できる競技なのだと知りました。私は、本当に陸上部で良かったと強く思います。そして、ずっと支えてくれた家族、先生、部員のみんなに本当に感謝しています。

【陸上部（女子）】 私たち陸上部は、それぞれの目標に向かって日々練習に取り組んできました。思うように記録が伸びず悔しい思いをしたり、きつい練習のときもありましたが、仲間と励まし合い、お互いに高め合いながら頑張ることができました。その結果、9月下旬に行われた新人戦で女子総合横浜市1位になることができました。みんなの努力が形に残ったと実感し、とても嬉しかったです。また、部活動が続けてきて良かったと思うのは、記録が伸びた時の達成感や、喜び、悔しさなど様々な感情を仲間と共有し、それらを成長につなげられたことです。後輩の皆さんには、もっと一日一日の練習を大切に、自分自身の目標に向かって記録を残し続けてください。最後に、いつも忙しい中支えてくださった先生方や保護者の皆さま、そして仲間のみんなに心から感謝しています。これから、県総体につながる最後の市総体があるので、ベストを尽くして悔いのないように終われるように頑張ります。

【女子バスケットボール部】 私は中学校からバスケットを始めました。始めたばかりの頃はルールも分からない、体力がないからすぐに疲れる、シュートも入らないと、きつくて大変なことばかりでした。そんな私が最後まで部活を続けてこられたのは、県大会出場という目標と、それに向かって一緒に練習するチームのみんながいたからです。試合で勝った時にみんなで喜ぶ、負けた時にみんなで悔し涙を流す、そんな仲間と本気で駆け抜けた3年間は私の宝物です。初心者ばかりだったこのチームがここまで強くなれたのは、いつでも私たちに全力で向き合ってくれた先生方のおかげだと思っています。3年間ありがとうございました。

【卓球部】 私は、この中学校3年間の部活でどんな人にもリスペクトをすることが大事だと学びました。その中にはもちろん部活の仲間、顧問の先生方、支えてくれた人たちも当てはまりますが、一番は対戦相手だと思います。卓球は個人競技と言われますが、一人では試合をすることはできません。これは他のスポーツでも言えることです。だからこそ勝敗は関係なく、悔しい思いをしたとしても戦ってくれた相手に「ありがとう」という感謝の気持ちと、リスペクトを心にもつことが大切だと分かりました。このようなことに気付けたのは、「仲間を大切にしよう」と1年生のときから顧問の原田先生に言われ続けた言葉が自分の心に残っていることと、周りの人に恵まれたことのおかげだと思っています。そのためこれからも、周りの人たちに感謝しながら生活していきたいと思っています。

【野球部】 部活の練習を通して人としての振る舞いや心の姿勢について学んだと自分は思っています。自分の将来に必要な人間力がこの2年半で自分の中に備わったように感じています。いつも夜遅くまでピッチャーをやってくれてバッティング練習ができたのも堂園先生のおかげだと思っています。1、2年生は1日86,400秒を無駄にせず市大会優勝を目指してこれからの練習に励んでください。

【 サッカ一部 】 僕が今までの部活動を通して頑張ったことは、普段の練習にも気合いを入れて参加したことです。1年生の5月に僕がサッカー部の入部を考えていた時、今年は入部希望者が集まらず、3年生になった時に試合ができるかわからないと言われました。それでも僕はサッカー部に入部して、練習に励みました。朝練習が多く、練習に参加することが嫌だった時期もありました。だけど、練習が始まったら気持ちを切り替えて全力で参加しました。2年生になって後輩も入部して、自分ができる範囲で後輩の見本となれるよう、さらに練習に精を出すようになりました。また、先輩たちが引退してから、仲尾台中学校のサッカー部と合同チームを組むことで練習試合をしたり、公式戦に出場することができました。最後の大会は負けてしまったけれど、2年半を通してサッカーを続けられて良かったです。

【 柔道部 】 僕たち柔道部は3年生2人、2年生4人、1年生1人の計7人で活動しています。少ない人数で挫けそうになってもここまで活動を続けてこられたのは、頼りになる先輩方、支え合える仲間たち、的確な指導をしてくださる顧問の先生方がいたからだと思います。3年間の活動を通して、体力や技術だけでなく、目標を達成するために考え、努力し続ける力を身につけました。この経験で得た力をこれからの人生にも活かしていきたいと思います。少ない人数ですが、一人ひとりが最後まで諦めず、悔いがないように頑張ってください！

【 吹奏楽部 】 僕は、この部活で様々なことを学びました。みんなで一つの目標に向かって努力を続ける中で、強まる友情。先輩たちの優しさ。本気で努力したけれど、目標に届かなかった時の悔しさ。部長という大切な立場である責任とその楽しさ。学校の授業とは違う、部活という場面しか学べないことをたくさん学びました。確かに、部活は将来の役に立つことばかりではないと思います。けれども、僕がこの部活で学んだことは、これからの人生でかけがえのない宝物になると信じています。だからこそ、僕はこの部活を続けてきて良かったと思います。

【 硬式テニス部 】 僕は、3年間のテニス部での活動を通して、礼儀の大切さと仲間の存在の大きさを学びました。技術を磨くだけでなく、あいさつや返事、時間を守ることなどの当たり前のことを当たり前にやるということを大切にしてきました。部長として活動する中でみんなをまとめる難しさを感じることもありましたが、部員みんなの優しさや支えのおかげで最後まで頑張ることができました。僕が過ごした3年間で学んだ礼儀や感謝の気持ち、そして仲間を信頼し支え合うことの大切さは、これから先の学校生活や社会に出てからも必ず役立つと思います。後輩のみんなも、仲間との時間を一日一日大切に、最後この部活に入ってよかったと思えるような部活にしてほしいです。

【 美術部 】 これまで部活で楽しかったことは、普段の活動で自分が描きたいものをめいっぱい描けたことです。また、夏の特別活動では陶芸作品作りや、七宝焼きの小物作りをしたことも思い出に残っています。部活を続けてよかったと思うことは、他の部員の作品を見ることで、刺激を受けて絵が上手になったことです。普段は個人活動ですが、体育祭のスローガン作りや、卒業制作では協力して一つの作品を作り上げる喜びも感じるができます。先生方もとても優しく、みんなで楽しく活動しています。部員の数も増えてきているので、みんなで高め合いながら関わり合って技術を磨いていってほしいです。

